

第1回、第2回担当者会議の概要

第1回担当者会議（平成20年3月27日）

協議会の設置について

はん濫水理解析について（東近江圏域）

県内で実施中の水害に関する協議会の事例について

- ・琵琶湖湖南流域水害に強い地域づくり協議会
- ・湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会

地域防災力アンケート調査結果について

自治体が抱える課題について（抽出）

第2回担当者会議（平成20年6月27日）

抽出された課題に対する検討項目について

今後の進め方について

- ・湖辺地域の問題は湖辺域WGを設置し検討

第1回担当者会議では、国や県が進めているはん濫水理解析や市町の協力を得て実施した地域防災力アンケートについて紹介し、各自治体が抱えている問題の抽出を行った。

第2回担当者会議では、第1回担当者会議で抽出された問題について対応方針、解決方策、実施手法について整理し、本協議会での検討項目について議論した。その結果、本協議会で検討する内容は以下のとおりとすることで担当者会議で合意した。

なお、湖辺地域における琵琶湖の長期浸水という特徴のある洪水のためWGを設置し検討する。

検討項目（案）

共通事項：水害に備える意識を高める取り組み

- ・地域の経験情報である知恵・水害文化の発信
 - ・分かりやすい資料を作成し出前講座を開催
 - ・体験型講座の検討・実施
 - ・はん濫シミュレーション結果の公表・普及
- 地域の危険状況に合わせた避難判断水位の設定
- ・地域別避難判断資料の作成

湖辺地域：長期浸水への対応

- ・「まるごとまちごとハザードマップ」の実施
- ・家畜(牛)の避難